



厳しい寒さもやっと和らいで春光の季節3月になりました。お元気でお過ごしのことと思います。3日は桃の節句でお雛様と桃の花を飾り、ちらし寿司と蛤のお吸い物で祝ったことを懐かしく思いだす方もおいでと思います。春になると、なぜか人の心を騒がせるのか歴史に残る様な事が起きています。忘れてならない2011年3月11日の東日本大震災もあり、今も我が家に帰れない方が有ります。他方、東大寺三月堂の法華会、三月菜や鶯も鳴きはじめなど、心安らぐ事も多くなってきます。

「サクラ咲く」を待ちわびる人や4月からの社会への旅立ちに不安で戸惑う人など、人生の綾を感じさせる季節でもあります。春爛漫、巡る時を楽しみたいと思います。27年度もお陰様で終わります、新年度も何卒よろしくお願い致します。

住民懇談会 開催

27年度の住民懇談会が3街区(1～3丁目)2月7日(日)を初めに14日は1街区(5丁目)、21日は2街区(6～7丁目)で開催されました。



3街区



1街区



2街区

※各街区の詳細は「羅針盤」にてお知らせ致します。

スクールバスPJについて

記 吉田さん

安全で安心できる通学路を確保するためには、交通安全や防犯の観点から保護者、地域、学校と市、警察との密接な連携が必要です。

美奈宜の杜では現在25名の児童生徒が2台のスクールバスに便乗していますが、他地域の児童生徒の減少により、一時減便の危機があり、そこで一昨年6月に発足したPJでは何度も協議と折衝を重ねて撤回してもらいました。続けて現在は児童生徒の数が増えてきて、バスも満員に近いことから増便を要請しています。さらに現在、3街区の保護者は送迎を余儀なくされていますので、バスを回してもらうよう同委員会と折衝を続けています。皆様のご理解、ご協力をお願い致します。



あいのりスクールバス
佐田⇄十文字



はがき絵サークル・バスハイク

2月1日「はがき絵」サークルの18名の皆さんが、日帰りバス旅行を楽しみました。宮地嶺神社で無病息災を祈願し、玄界灘の海岸に移動して岩に砕ける波をモチーフに創作意欲をたかめ、鐘崎のホテルで活魚の昼食を頂き大満足の日でした。



写真・井上さん提供



小水力発電村 開村式 (杷木町白木地区) 2月20日(土) 13時

近年、クリーンエネルギーが注目を浴びています。交換効率太陽光で10～20%、火力最新型で60%、水力は80%が一番ですがダムや発電所建設で森林など自然破壊の問題があります。小水力発電は小川など水流があれば低コストで発電できます。白木地区の発電では出力110W 蓄電池容量7.4Wh、リチウムイオン電池。当日は雨の為、「開村式」は中止現地見学とシンポジウムがありました。再生可能なエネルギー創出としては一つの手段ではあります。



バッテリーを備えた発電小屋



勢いよく回る水車



谷川の畔にあります



今月の言葉 ジョシュア・ビルングス(米・作家)

小さな事柄が人を悩ませるのだ。象が向かって来れば身をかわして逃げられるが、蠅からは身をかわすことができない。

美奈宜の杜 寄席



平成28年1月31日(日)2F多目的ホール 13:30～恒例となりました、「寄席」が行われました。今回は九州大学の落研の5人の皆さんの熱演に終始笑いが絶えませんでした。いや～上手過ぎて勉強は大丈夫かななんて要らぬ心配をする始末でした。笑う門には福来るで良いことが有りそうです。



六松亭 竹和さん



熱演！六松亭 春菊さん



九大落研5人の皆さん

歴史講座 開催

2月10日(水) 13:30～ 文化教室 ②
6丁目在住の「朝藤高康」さんの歴史講座が多くの方のご参加のもと行われました。講座のタイトルは「九州王朝・奈良への遷都」(壬申の乱)でした。講演は過去8回の歴史講座の要約から始まり神武天皇の大和への東遷や倭国と百済の連合軍と唐、新羅軍と戦い倭国側が大敗した「白村江」が語られました。壬申の乱も詳しく述べられ分かりやすく有意義な歴史講座でした。最後に社会教育部会副会長の坂井秀敏さんの次回の「三奈木飛行場」についての予告が説明され、朝倉地区には、大刀洗飛行場、東と北と3つの飛行場があった事を初めて知りました。次回、乞うご期待です。



講演中の朝藤さん



あいのりタクシー利用状況 1月

比較表	延べ利用者数	1日平均数	実利用者数
本年	299人	13.0人	74人
昨年	239人	10.4人	76人
増減	60人増	2.6人増	2人減

◎当月実運行日数23日の実利用者数「74人」の利用頻度は以下の通りです。

★1～4回 58人 ★10～19回 9人
★5～9回 6人 ★20回以上 1人
(事務局23-9008濱田・轟)

